

THE SAUL BELLOW SOCIETY OF JAPAN
NEWSLETTER

APRIL 2010

SBSJ

Vol. 22

発行：会長 町田哲司 編集：代表理事 片渕悦久
日本ソール・ベロー協会本部
573-1001 枚方市中宮東之町16-1 関西外国語大学 町田研究室内
TEL 072-805-2801
E-mail machida@kansai.ac.jp
ホームページURL <http://www.onyx.dti.ne.jp/~bellow/>

【第22回日本ソール・ベロー協会大会のお知らせ】

日時：10月8日(金)午後2:00～5:30 (1:30 受付開始)

場所：青山学院大学・青山キャンパス
総研ビル9階第15会議室

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

TEL 03-3409-8111(代)

当日の連絡は、090-3618-0933 まで

交通機関：JR「渋谷」駅下車、青山通りを国連大学方面に徒歩10分／千代田線、半蔵門線、「表参道」駅下車、B1、B3の出口、徒歩5分

《プログラム》

①開会の辞 町田哲司 (会長・関西外国語大学)

②総会 司会：片渕悦久 (代表理事・大阪大学)

③研究発表

1. 小林美智代 (関西大学・非) 「*Ravelstein*にみられるマニエリスム」(仮題)

2. 柿崎謙一 (金沢医科大学) 「『ラヴェルスタイン』に於ける悲喜劇様式と語り的手法」

司会：杉澤伶維子 (同志社大学・非)

④フォーラム・ディスカッション

「*Ravelstein*を読む」

発題者と発題テーマ

半田拓也 (福岡大学) 「『ラヴェルスタイン』のメッセージ」

町田哲司 「チックとベローの距離—超越思想を中心に」

*懇親会 (5:30～7:30) (会費：一般会員6000円、学生会員5000円)

会場：青学会館 (予定)

*理事会を、12:30より開きます。

【2009年度会員ベロー関係活動報告】(2009年4月1日～2010年3月31日)

《著書》

○佐川和茂(青山学院大学)『ホロコーストの影を生きて—ユダヤ系作家の表象と継承』(三交社、2009年5月)

ベロー関係としては、「第2章 ソール・ベローとホロコースト文学」(36-63頁)

《論文》

○岩橋浩幸(大阪大学・院)「*The Adventures of Augie March*における饒舌の二つの型と回顧録形式」『関西アメリカ文学』46(日本アメリカ文学会関西支部、2009年10月30日):5-18.

○橋本賢二(大阪教育大学)「「演じてみせること」と「語って示すこと」—ソール・ベロー「壊し屋」での挑戦—

要旨:「ノーベル賞作家ソール・ベローは劇作家としての側面も持っているが、そのことはほとんど顧みられたことがない。1956年の一幕劇 “The Wrecker” の戯曲を材料として、ベローが演劇というジャンルにおいて取った試みに光を当てる。長篇小説とは異なる「舞台芸術」の特質も同時に垣間見えてくる。」

○町田哲司(関西外国語大学)「*More Die of Heartbreak* における死と再生をめぐって」*Kwansai Review* 27(関西英語英米文学会、2010年3月31日):29-39.

《論文・補遺》

○岡崎 裕「残滓と肯定—『宙ぶらりんの男』論」『現代と文化』119(日本福祉大学、2009年3月):55-64.

○池田肇子「Saul Bellow が描いたポーランド—*Mr. Sammler's Planet* と *The Bellarosa Connection*」『福岡女学院大学紀要 人文学部編』19(2009年3月):129-46.

《非会員ベロー関係文献》

○柏原和子「John Updike の現実受容の世界観—Saul Bellow との比較において—」『関西外国語大学 研究論集』90(2009年9月30日):1-14.

【協会活動報告】

2009年4月24日:『ニューズレター』第21号発行

8月9日:「大会案内」「理事会案内」発送

9月9日:理事会(於高槻市立生涯学習センター)

9月9日:第21回日本ソール・ベロー協会大会(於高槻市立生涯学習センター)

①開会の辞 町田哲司(会長・関西外国語大学)

②総会 司会：片渕悦久（代表理事・大阪大学）

③フォーラム・ディスカッション

統一テーマ：「*More Die of Heartbreak* を読む」

進行：町田哲司（関西外国語大学）

発題者（50音順）と発題テーマ

大場昌子（日本女子大学）「*More Die of Heartbreak* における reality と fantasy について」

柿崎謙一（金沢医科大学）「『心の痛みで死ぬ人たち』に於ける性のアイロニー」

片渕悦久（大阪大学）「脱線と反復の一人称語り」

坂野明子（専修大学）「ヨーロッパ vs. アメリカ」

佐川和茂（青山学院大学）「*More Die of Heartbreak* のユーモア」

伊達雅彦（尚美学園大学）「80年代小説としての *More Die of Heartbreak*」

町田哲司（関西外国語大学）「Ben と Kenneth の再生をめぐって」

懇親会（龍門）

2010年1月11日：「日本ソール・ベロー協会 2010年度大会予告と研究発表の申し込み募集」
発送

【東京支部活動報告】

2009年7月29日（於青山学院大学・青山キャンパス）

発表「バーナード・マラマッドの *God's Grace* を読む」

2009年12月20日（於日本女子大学・目白キャンパス）

発表「レスリー・エプスタインの *King of the Jews* を読む」

2010年3月17日（於日本女子大学・目白キャンパス）

発表「セイン・ローゼンバウムの *The Golems of Gotham* を読む」

以上3回の参加者：大場昌子（日本女子大学）、坂野明子（専修大学）、佐川和茂（青山学院大学）、伊達雅彦（尚美学園大学）

【Keith Botsford氏からのメッセージ】

Saul Bellow氏の同僚であったKeith Botsford氏より、下記のメールが協会本部に届いておりますので、紹介させていただきます。

Dear Friend,

I have created a new blog with Google Blogger and I want to share it with you.

Just go to <http://trolmagazine.blogspot.com/> and start reading, post comments and let me know what you think. Follow the feed.

Please share my blog with your friends and family. I look forward to seeing you on my new blogspot.

Yours, KB

【2009年度会計報告】 (2009年4月1日～2010年3月31日)

収入の部	円	支出の部	円
前年度繰越金	2692	通信関係費	14240
会費	210720	大会・懇親会・	
懇親会費	60000	理事会関係費	81416
展示料 (大阪教育図書)	10000	ISBS 関係費	126946
		ホームページ関係費	36144
		アルバイト代	9000
		次年度繰越金	15666
合計	283412	合計	283412

2010年4月1日

会長 町田哲司 印

以上の報告に相違ありません。

会計監査 横山哲彌 印

【お問い合わせ先のご案内、および名簿記載事項の追加・削除等について】

現在のところ、ベロー協会では、事務局機能を本部の方に移し、一元管理ができるようにしております。

「お問い合わせ」および「名簿記載事項」の変更（特定項目の削除依頼含む）につきましては、machida@kansai-gaidai.ac.jp までメールで、もしくは 573-1001 枚方市中宮東之町 16-1 関西外国語大学・町田研究室まで文書で、お願いいたします。

「名簿記載事項」の変更につきましては、「会費振込用紙」の「通信欄」をご利用いただいても構いません。通常、振込用紙では、お名前と入金額、入金日のみ確認いたしておりますので、何らかの変更のある方は、かならずその旨、通信欄にご記入くださいますようお願い申し上げます。

「ニューズレター」、「名簿」、「振込用紙」以外の発送物につきましては、経費削減のため、できるだけメールにて送らせていただいております。迅速な意見の交換にも役立ちますので、ぜひアドレスをお教えてください。名簿には、許可をいただいた方のみ掲載いたしております。

《役員》 (2009年4月1日～2011年3月31日)

理事：伊達雅彦 (北海道、東北地区)

坂野 明子 (関東地区)

大場 昌子 (関東地区)
佐川 和茂 (関東地区)
大工原 ちなみ (中部地区)
片渕 悦久 (関西地区)
町田 哲司 (関西地区)
渡辺 克昭 (関西地区)
橋本 賢二 (関西地区)
半田 拓也 (中・四国、九州地区)
池田 肇子 (中・四国、九州地区)

会長：町田 哲司

代表理事：片渕悦久

名誉顧問：渋谷 雄三郎

モリス・オーガスティン (AUGUSTINE, Morris J.)

会計監査：横山哲彌

本部：関西外国語大学町田研究室内

【原稿募集】

本部では、ニューズレターに掲載する原稿を募集しております。ベロー研究に関係のあることでしたら何でも結構ですので、本部までお送りください。できれば、添付ファイルにてお願いいたします。

【会費納入のお願い】

2010 年度会費納入用の郵便振替用紙 (日本ソール・ベロー協会：00940-5-109785) を同封いたしております。一般会員は **2000** 円、学生会員は **1500** 円となります。年会費未納者は、次年度より会員資格を失いますので、ご注意ください。

日本ソール・ベロー協会とは別に、アメリカに本部を置くベロー研究組織として International Saul Bellow Society (ISBS) があります。ISBS に所属される方は、年会費 \$45 を、Liela H. Goldman, Editor, Saul Bellow Journal, 4955 Peggy Street, West Bloomfield, Michigan, 48322, U. S. A. までお送り下さい (昨年度と住所が違ってまいりますので、ご注意ください)。日本ソール・ベロー協会にお送りいただくこともできます (会計年度末に、その年お支払いいただいた方の分をまとめて ISBS に送っております)。その場合は、日本ソール・ベロー協会 **2000** 円 + ISBS **6000** 円で **8000** 円、学生会員は、日本ソール・ベロー協会 **1500** 円 + ISBS **6000** 円で **7500** 円となります (ISBS に宛先を連絡する必要がありますので、振替用紙の通信欄に、氏名、住所、所属を英語でお書き添えください。ただし、昨年度 ISBS に所属し、今年度変更事項のない方は、お書き添えいただく必要はありません)。ISBS に所属しますと、同学会の機関誌 *Saul Bellow Journal (SBJ)* を受け取ることができます。年に 2 回発行されることになっておりますが、近年は発行が遅れ、未発行の年が多くなっています。ISBS の会費をお支払いいただいても、*SBJ* を受け取れない場合がありますので、ご了承のうえ、ご加入ください。

【日本ソール・ベロー協会会則】 (2008 年 9 月 10 日改正)

第1条（名称）本会は日本ソール・ベロー協会と称する。

第2条（目的）本会はソール・ベロー及び関連諸分野の研究と、会員相互の交流をはかることを目的とする。

第3条（事業）本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 総会の開催 2. 調査・研究のための諸活動 3. 調査・研究成果の刊行 4. 会報（ニューズ・レター）の発行 5. 研究発表会・講演会等の開催 6. その他、本会の目的達成に必要と認められる事業

第4条（会員）会員はソール・ベローの研究に関心を持ち、所定の年会費を納めたものとする。

第5条（会費）本会の年会費は2000円、ただし学生会員の場合は1500円とする。アメリカのInternational Saul Bellow Society（ISBS）にも所属する場合は8000円、学生会員の場合は7500円とする。年会費未納者は、次年度より会員資格を失う。

第6条（役員等）本会に次の役員等を置き、会員の中から選出する。

1. 会長、代表理事各1名。理事会が理事の中より候補者を推薦し、総会で承認を得る。
2. 理事。各地区毎に若干名。構成員数に応じて増減。総会で選出する。
3. 会計監査1名。総会で選出する。
4. その他、本会に必要と思われる諸役については、適宜会員の中から総会の決議に基づいて会長がこれを委嘱する。

第7条（役員の任期）役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

第8条（事務局）事務局機能は本部が担当する。

第9条（経費）本会の運営は会員の会費、寄付金、その他の収入をもって当てる。

第10条（事業年度）本会の事業年度及び会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。

第11条（会則の変更等）本会の会則の変更、会費その他の重要な事項の決定は総会の議決による。ただし、International Saul Bellow Society（ISBS）の会費が値上げされた場合は、総会の承認を得ずにISBS分の会費を値上げし、その旨を事後報告とすることができる。

申し合わせ事項

- (1) 総会及び研究発表会は年一回開催する。
- (2) 本会の本部は、関西外国語大学 町田哲司研究室内に置く。